

能登半島地震で発生した 片付けごみの処理について



令和7年1月29日 株式会社高岡市衛生公社

本日は発表する貴重な機会をいただき誠にありがとうございます。
T E Kの杉本でございます。

令和6年能登半島地震により発生した災害廃棄物を処理した経験を中心に発表させていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

目 次

- ① 令和 6 年能登半島地震の災害廃棄物処理（P 4 – P14）
- ② 高岡市公費解体仮置場（P15 – P26）
- ③ これまでの災害廃棄物処理実績（P27 – P35）
- ④ 災害廃棄物処理の課題（P36 – P42）

① 令和 6 年能登半島地震の 災害廃棄物処理

高岡市は発災後、高岡市長慶寺地内ストックヤード横に「災害ごみ仮置場」を設置されました。



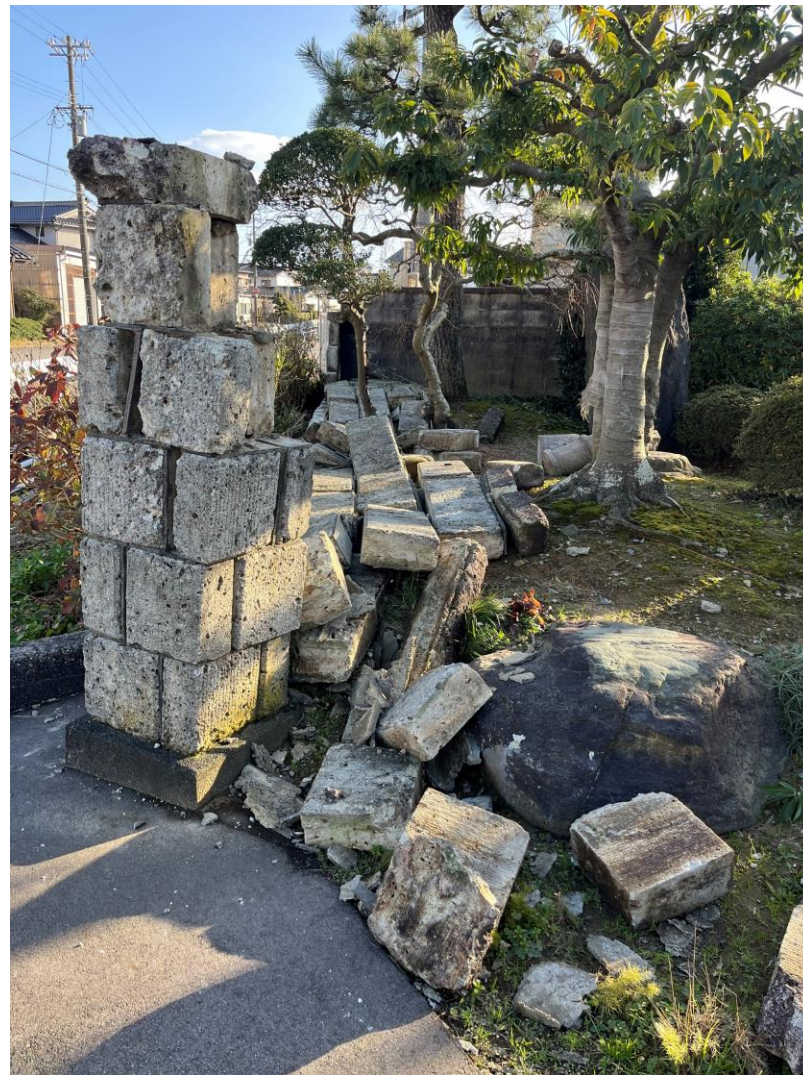
1月だけで2817台の車が持込に來られたと発表されています。



TEKは高岡市からの委託を受けてブロック塀等の無料回収を行いました。



1月4日に連絡を受け、翌5日より開始しました。



歩道を含む道路に倒壊したものを優先に回収を行いました。



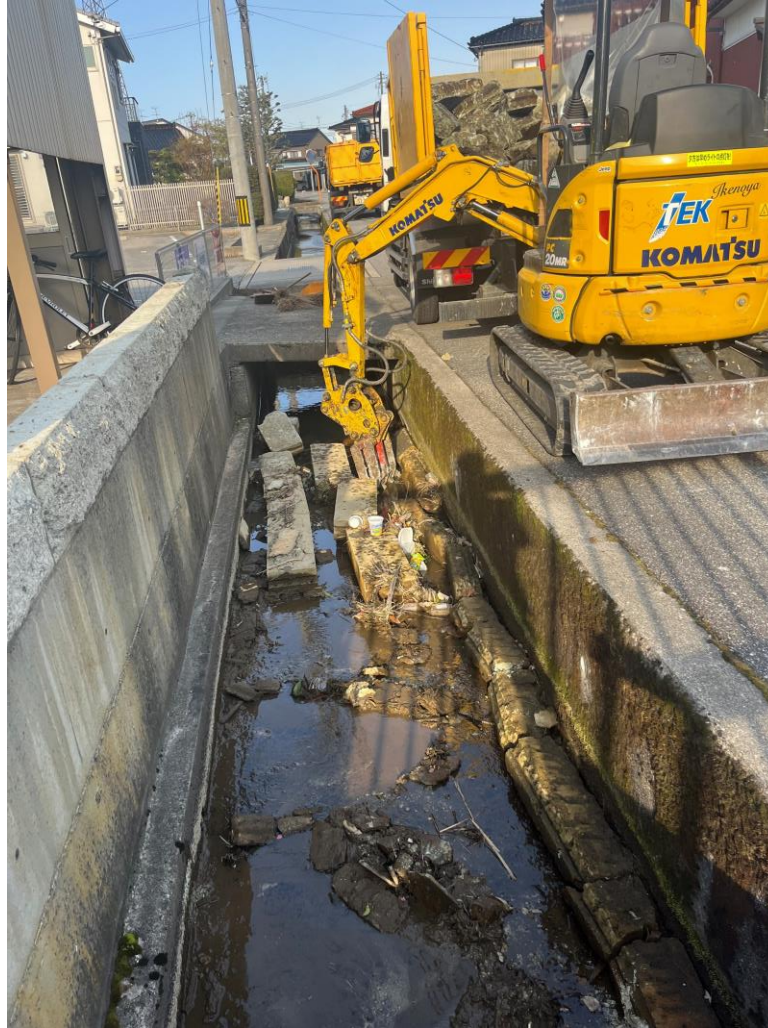
次に持ち出しが可能な敷地内の重量物を回収しました。



高岡市が補助金を交付するようになると、
中庭から灯籠を撤去する等、特殊な作業が増えました。



個人が業者に依頼してブロック塀等を片付けた場合、
高岡市が費用の一部（上限2万円）を補助するものです。



高岡市ひとり暮らし高齢者世帯災害廃棄物回収を受託しました。



そして公費解体前の残置物撤去作業へと変化していきました。

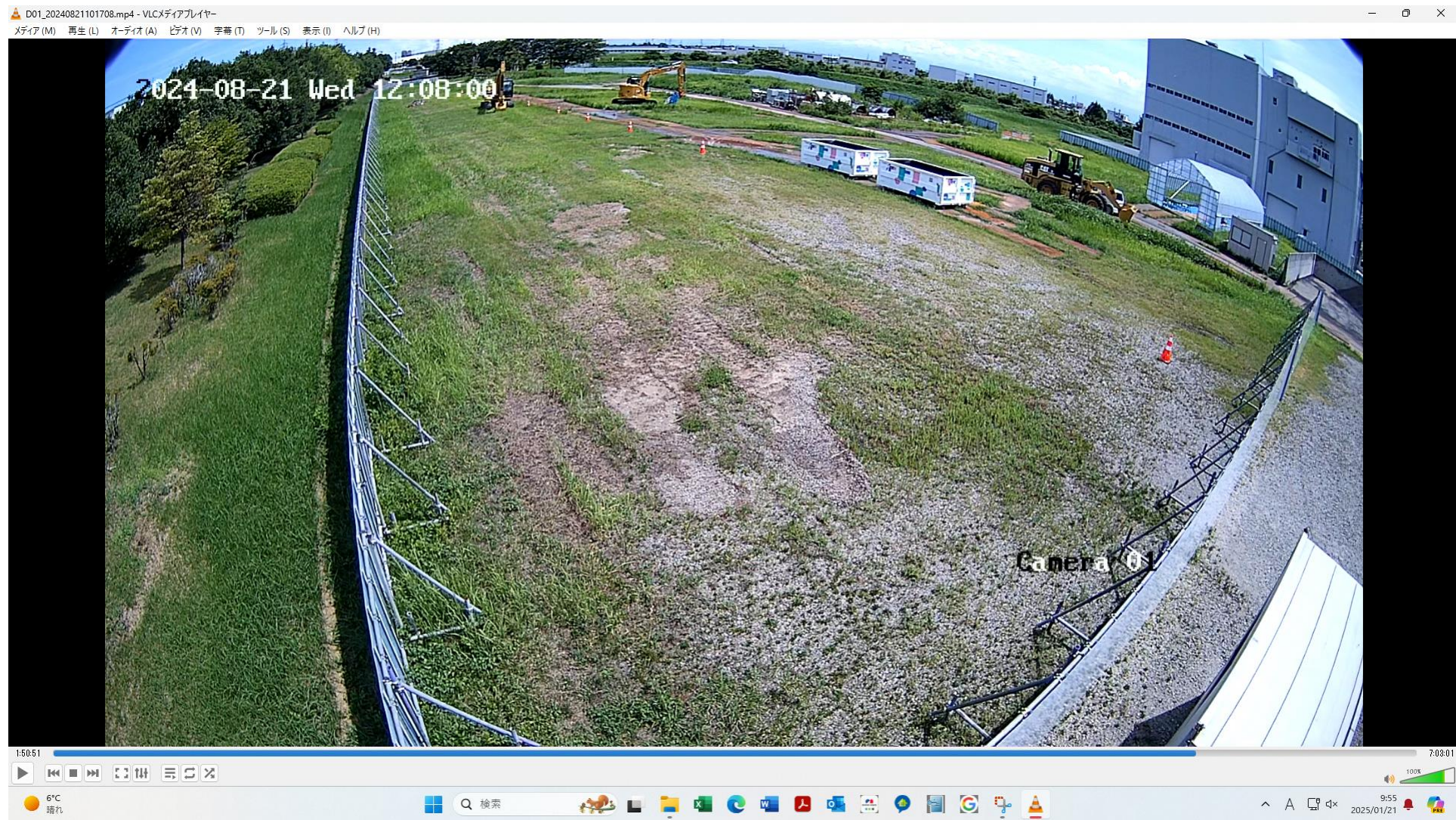


② 高岡市公費解体仮置場

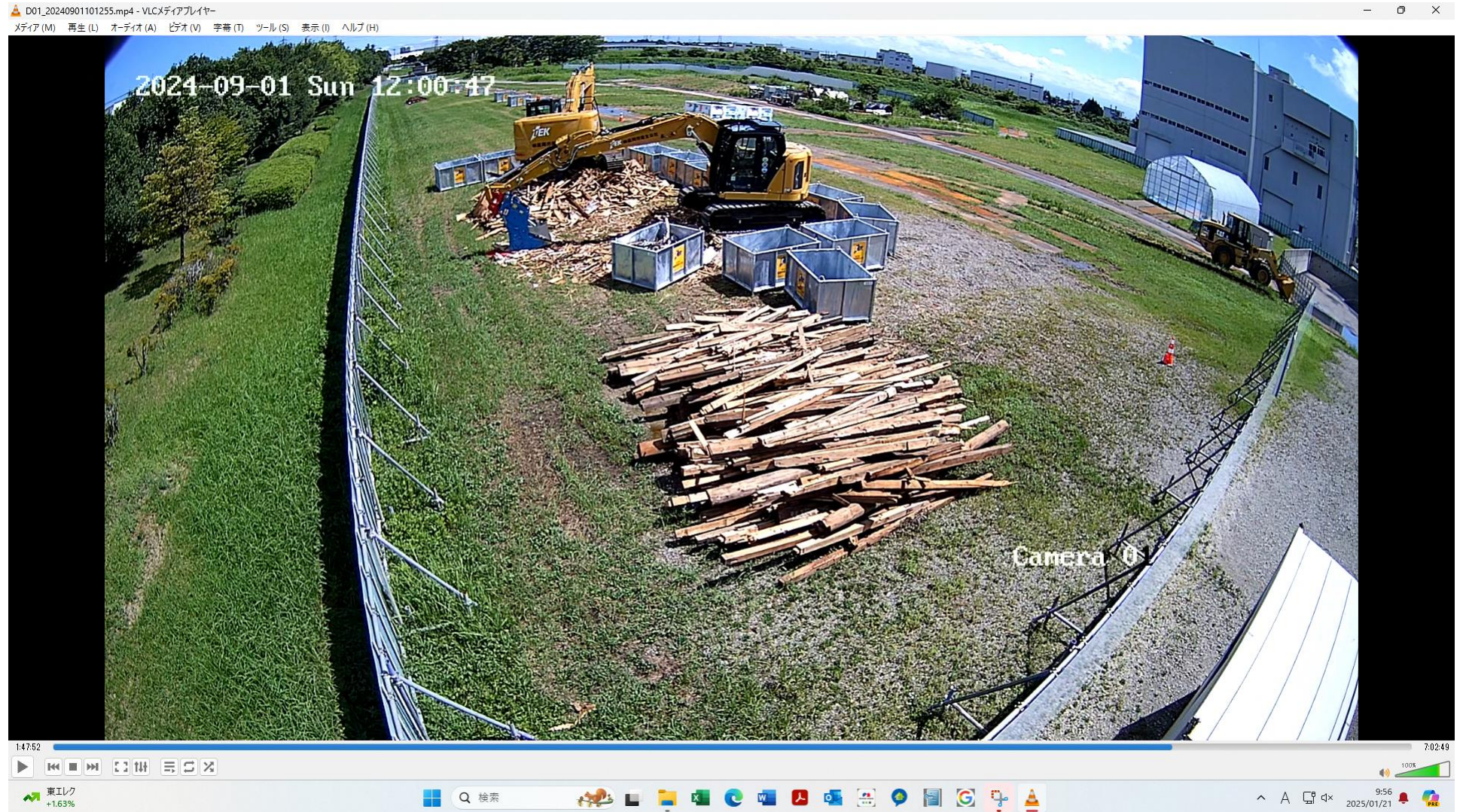
T E K は高岡市の公費解体廃棄物の仮置場を管理しております。



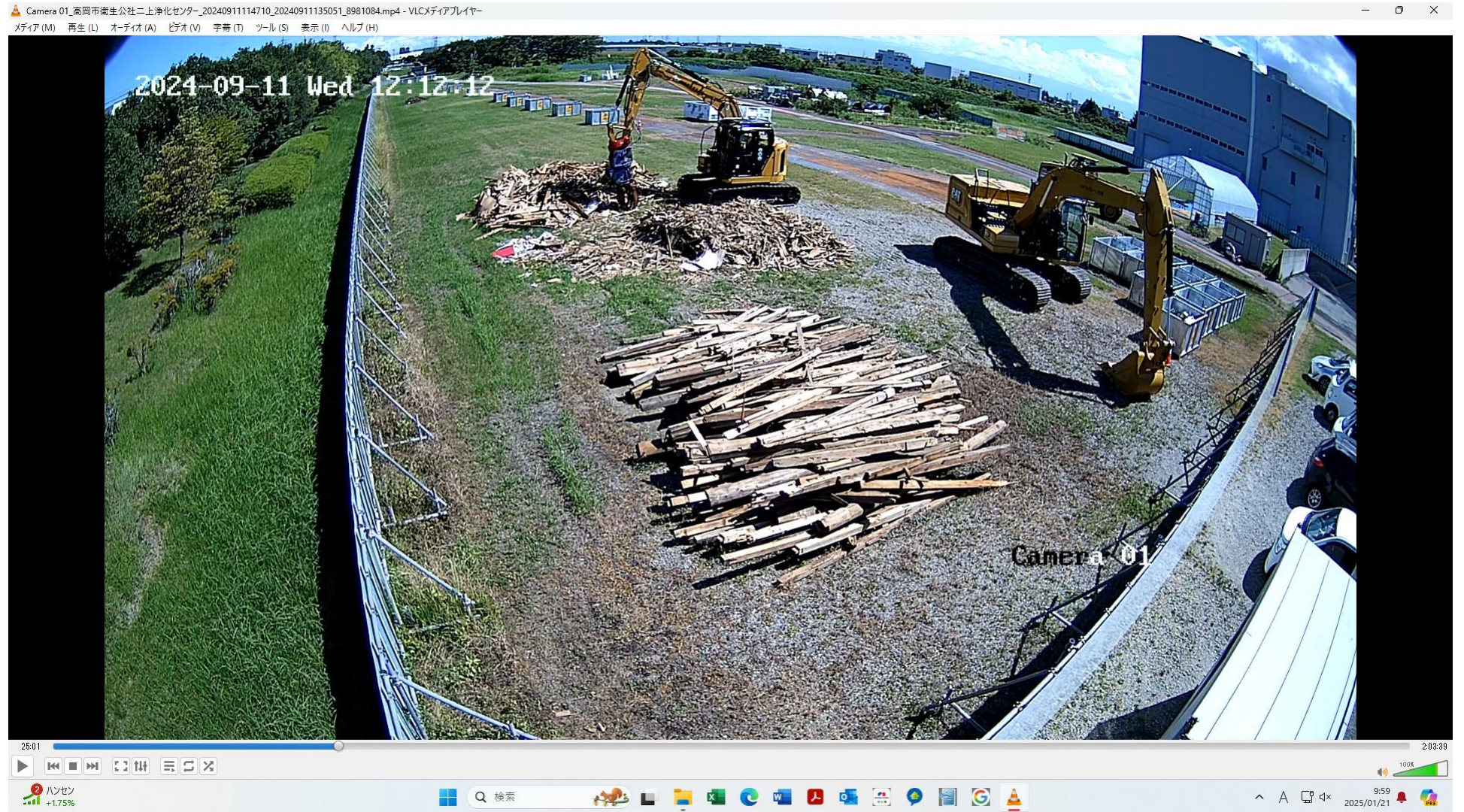
定点カメラで常時監視を行っております。



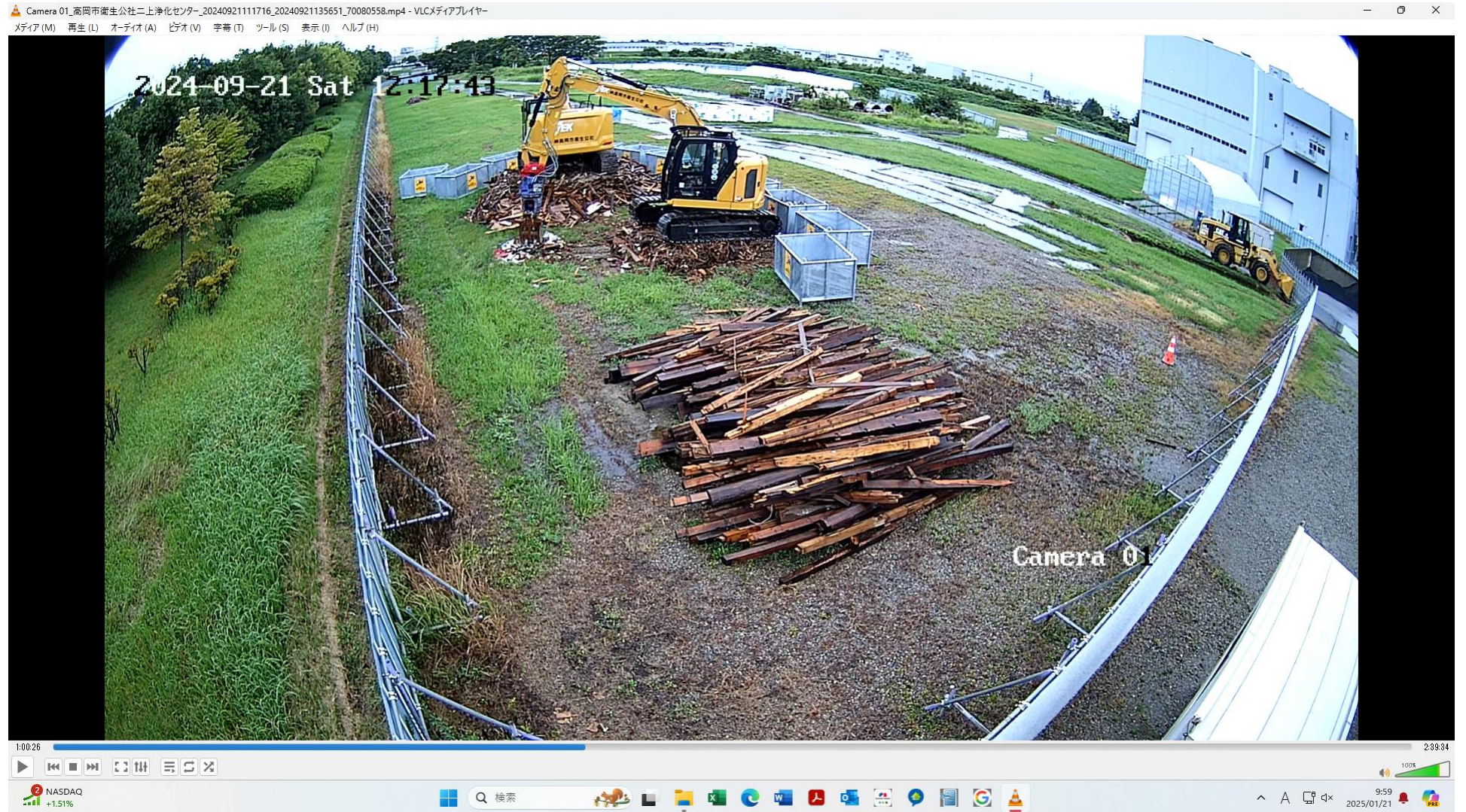
富山県、高岡市、下水道公社



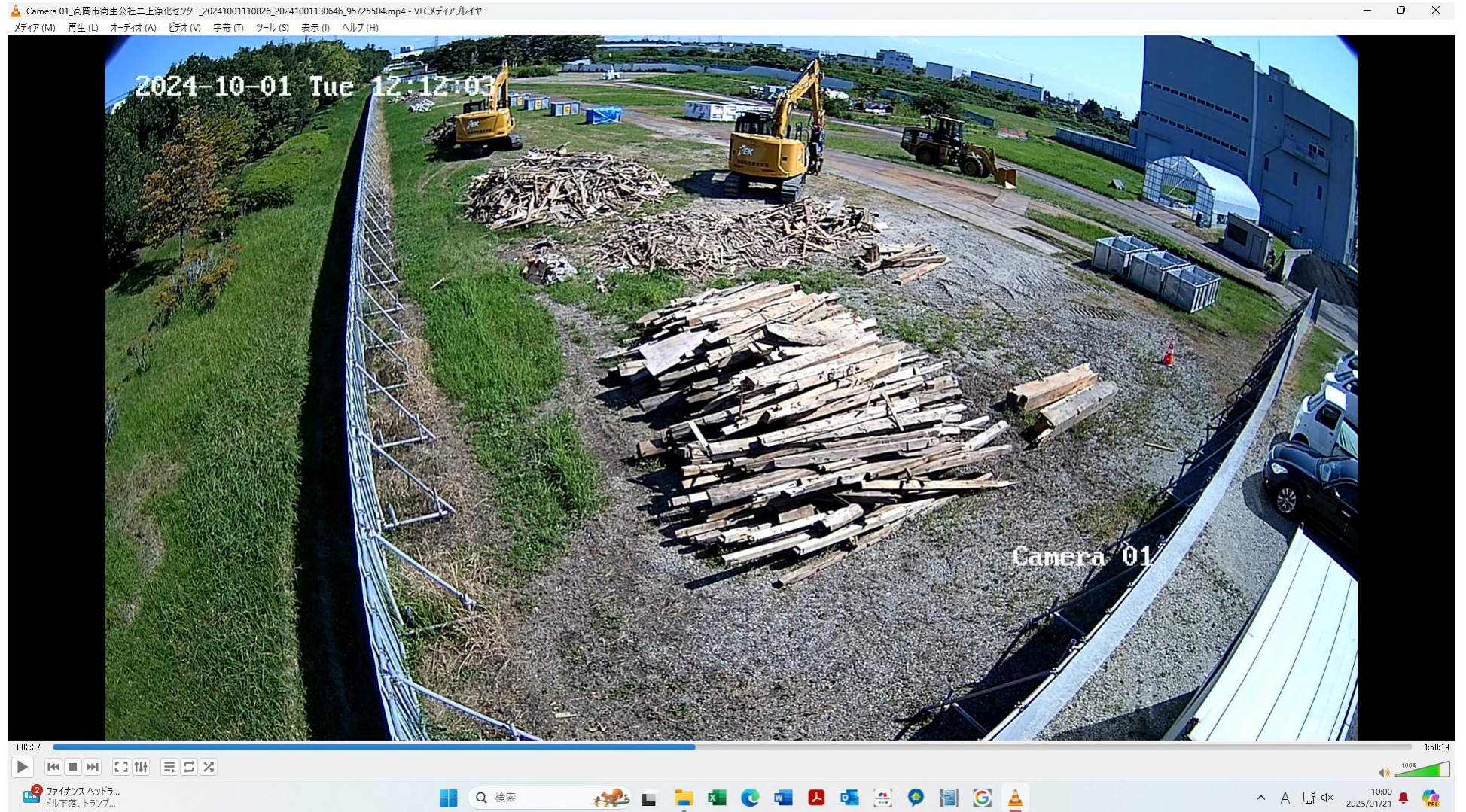
地元地域の住民の皆様



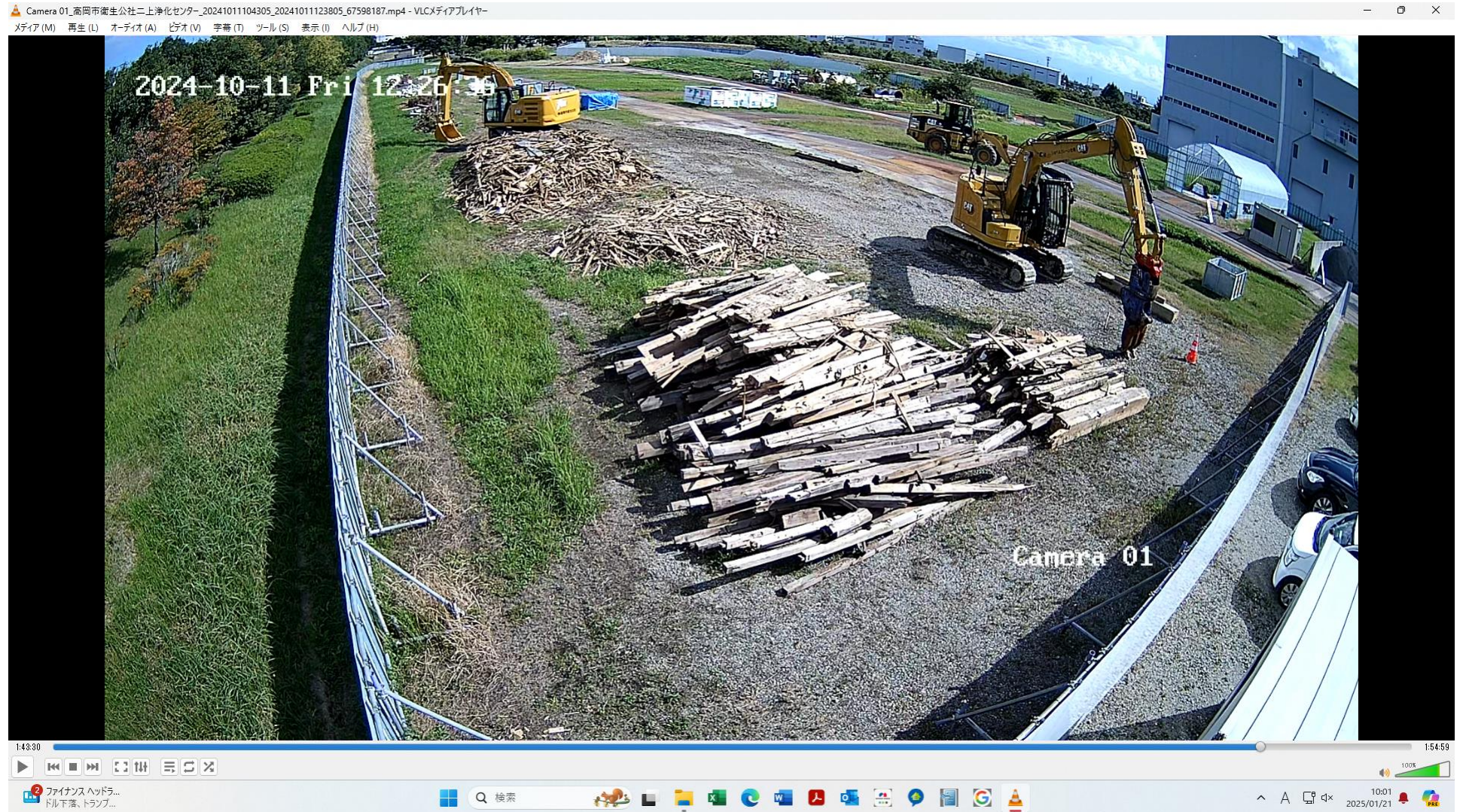
富山県産業資源循環協会



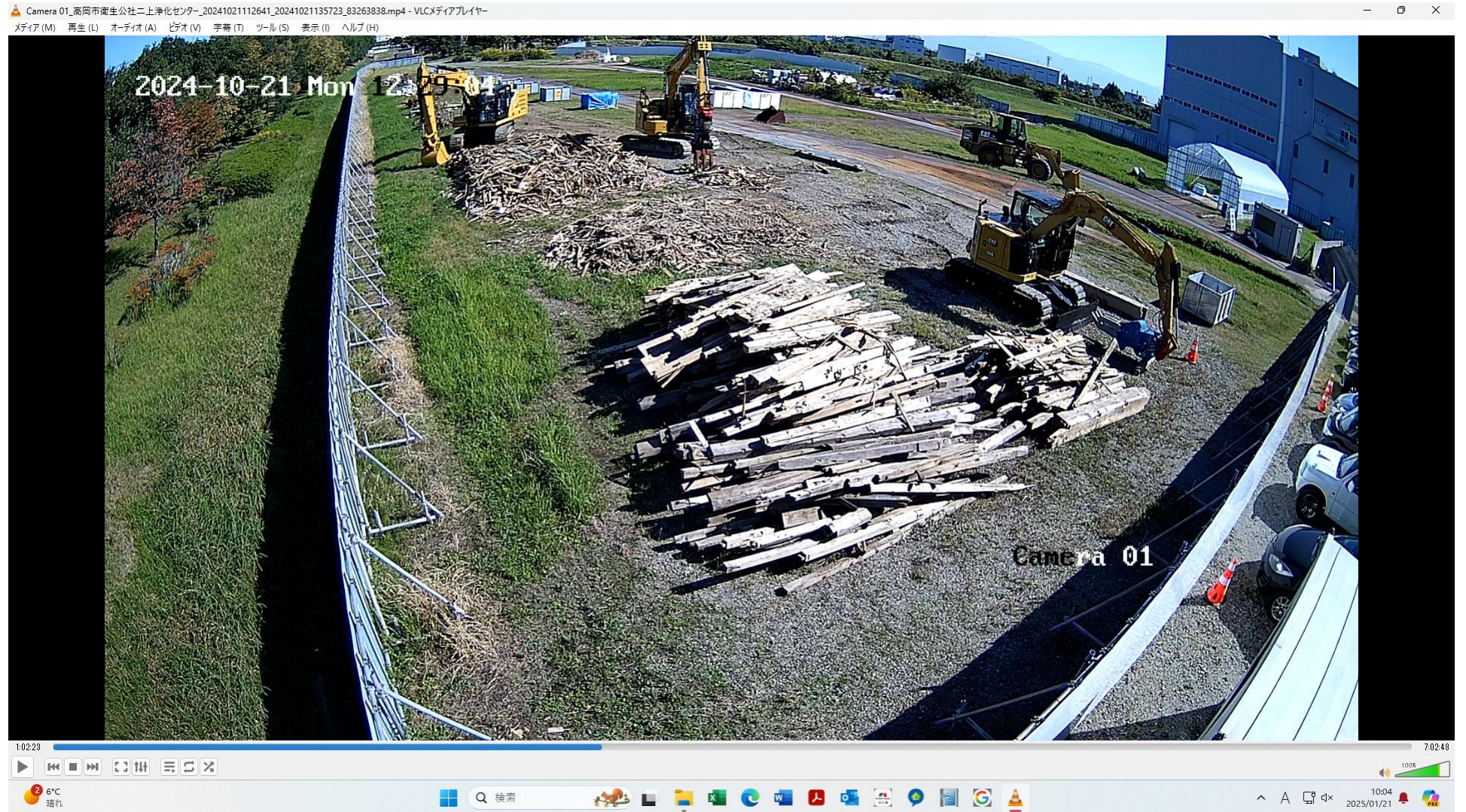
富山県構造物解体協会



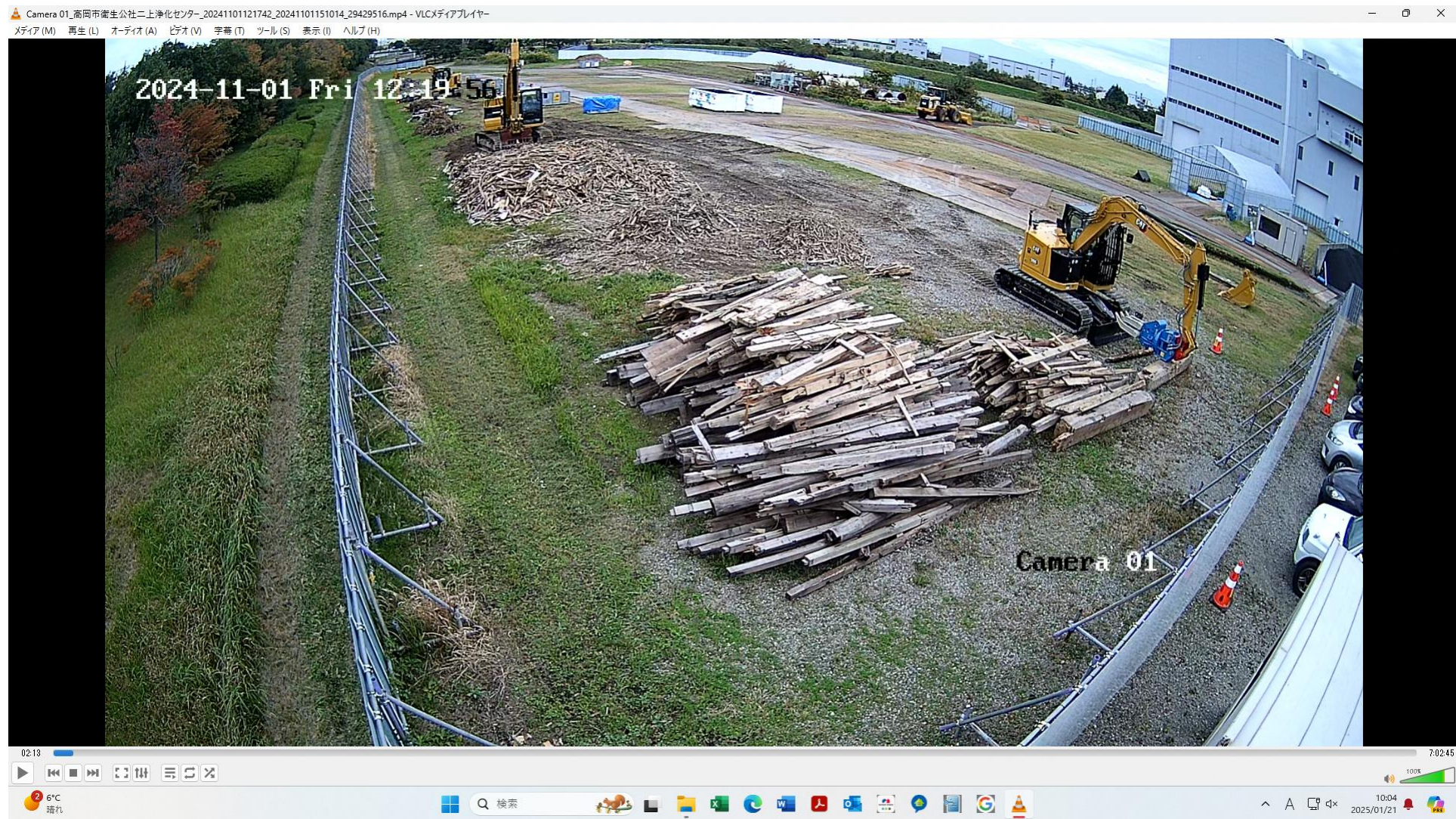
工事を請け負った解体工事業者



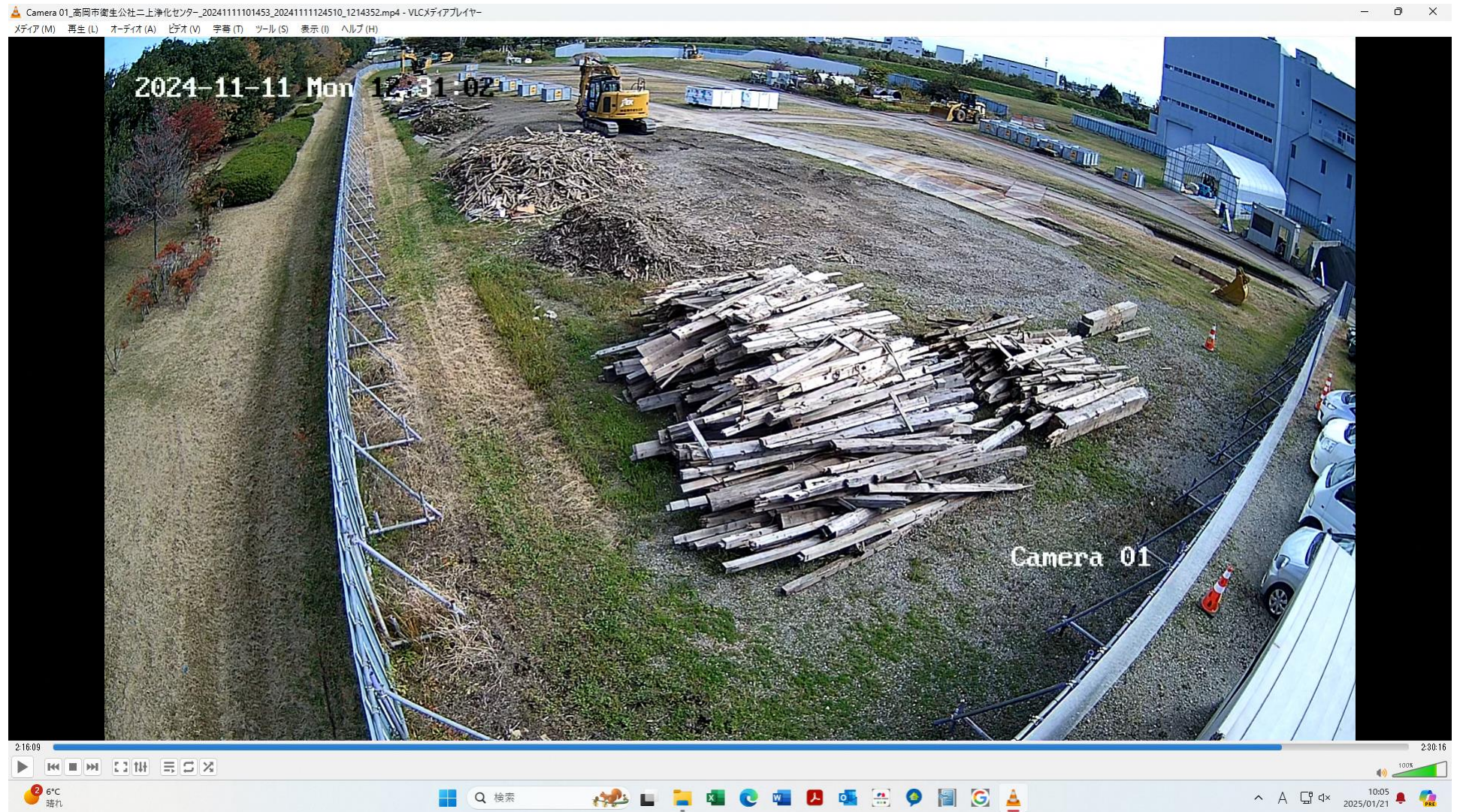
資源化等実施の廃棄物処理業者等と



連携を取り合い



事業終了まで



復旧・復興の一助に努めます。

